令和３年度（２０２１年度）学校アンケート結果分析

１月末から実施しました学校アンケートにつきましては、今年度初めてタブレットを使用したインターネット上でのアンケートといたしました。お忙しい中でご協力いただき誠にありがとうございました。結果の概要をお知らせいたします。（回収率約６８％）

〇生徒アンケートから（３年生のみなさんへ）

　全ての設問で肯定的回答（あてはまる・ややあてはまる）が８０％を超え、うち１３設問では９０％以上の肯定的回答がありました。なかでも顕著であったのが、「少人数授業による学習意欲の高まり」についてです。今年度の３年生においては、数学科での少人数授業を実施しました。その結果、９２％以上の生徒が「学習意欲が高まった」と答えています。（２年生時との比較は＋２２ポイントになりました）卒業まで気を抜かずに継続していきましょう。

　昨年度より継続しているコロナ禍において、生徒どうしの関わりが制限されたこともありましたが、今年度は参加形態などの工夫を凝らした結果、「生徒会活動」や「学級活動」への参加意識も昨年度より＋１７ポイントの上昇がみられました。感染拡大防止と安全対策を継続しながら、後輩たちへ素晴らしい伝統をつないでいってほしいと願います。

　「宿題・課題・家庭学習の頑張り」についても、受験生という状況もあって、昨年度よりも＋２０ポイントの上昇がみられました。２月上旬には学年一斉にオンライン授業を行い、みなさんは自宅にて授業に参加しました。中学校の学習において、家庭での復習時間が特に重要なことはみなさん周知のことです。卒業の日まで残りわずかとなっていますが、一人一台タブレットの活用効果を具現化し、最後まであきらめずに「有終の美」を飾ってほしいと思います。